

A Shorter Course in

NEWSPAPER ENGLISH

<Revised Edition>

5分間

英 字 新 聞
<改訂版>

Takehiko Ohsawa
Ryuichiro Tsutsumi



NAN'UN-DO

A Shorter Course in
Newspaper English
<Revised Edition>

Copyright © 2015

by
Takehiko Ohsawa
Ryuichiro Tsutsumi

All Rights Reserved.

No part of this book may be reproduced in any form without written permission
from the authors and Nan'un-do Co., Ltd.

Acknowledgments

This book could not have been prepared without the kind agreement of Messrs.
THE JAPAN TIMES

We are indebted to them for their permission to publish this book.

Nan'un-do Co., Ltd.

はじめに

「ヘッドライン」と「リード」。これこそ、新聞英語の命です。この一番大切な部分を短時間でわかりやすく理解してもらうのが本書の目的です。

「英字新聞は難しい」、「読むのに時間がかかる」という感想を持っている方も多いことでしょう。本書は、「授業の一部分を使って、新聞英語のエッセンスを学びたい」とお考えの方にとって適書といえます。見開き2ページを5分で学べることを目標に題材を選び、練習問題を作成しました。お陰様で世界のニュースを幅広くコンパクトに収めたことが評価され、版を重ねることが出来ました。

改訂新版もネット記事ではなく、全て日本で発行された英字新聞から、20の興味ある記事を選び、ヘッドラインとリードをそのまま採録しました。記事には、適切な注釈と解説をつけ、練習問題は、語彙、和訳、リスニングとバラエティーに富んだ構成にしました。

今回は、映像メディア教育の専門家、相模女子大学学芸学部英語文化コミュニケーション学科の堤龍一郎先生が共著者として、健筆を振るってくださいました。


本書を刊行するにあたって、協力いただいた池田葉、細谷茜里、朴相学各氏に厚くお礼を申し上げます。また、常に著者をあたたかく見守り、適切なアドバイスを下さった南雲堂編集部加藤敦氏にも心から感謝申し上げます。

平成26年11月

大澤 岳彦 堤 龍一郎

本書の使い方

本テキストは、読解のみならず、音声素材使用によってリスニング、シャドウイングなどの練習が出来るよう、考慮しました。

1. 英文記事（音声収録）


的確なNOTESを参考に、ヘッドラインから始まる記事を読み、大意を捉えてください。

2. Exercise 1 単語選択問題

英字新聞には、同じ語を別の語で言い換えて、表現することがよくあります。それぞれの単語の意味を的確に表している英語表現を選んで下さい。また、単語をきちんとした発音、アクセントで練習をしてみましょう。

3. Exercise 2 和訳問題

記事の和訳の抜けている部分を和訳する問題です。NOTESを参考に下線部訳に挑戦してください。

4. Exercise 3 ディクテーション問題（音声収録）

音声を聞き、適切な語を書き取ってください。

自信のある方は、まず適語を補充してから、聞いて確認するという方法もあります。

5. ニュースの言葉

内容理解を助けるよう、各記事から、一つの語句を選び、解説をつけました。

興味を持った場合は、更に関連情報を検索してください。

英字新聞の読み方

英字新聞には、記事の段落構成、語法、単語の選択等に特有のルールがあります。特に読者を引きつける工夫をこらした「ヘッドライン」(見出し)の英語に初めて接すると戸惑うかもしれません。ここでは、英字新聞を読みこなすための基本ルールを説明します。

記事の種類

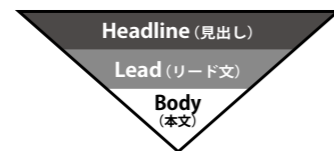
英字新聞の記事には、内容によって3つに分けられます。

1. Straight News	事件、事故、災害や政治、経済、社会などの最新動向。5W1H(いつ、だれが、どこで、何を、なぜ、どうした)を中心に伝えます。
2. Human interest Story	読者の興味や関心に応える記事。出来事の背景や人々への影響を伝えます。
3. Commentary	ニュースや出来事に価値判断を加え、その是非を問う記事。

構成

3つに分類される記事も、記事全体の構成は共通し、以下のように見出し(Headline)、リード(Lead)、本文(Body)から出来ています。

Headline	記事の標題ともいえるもの。大きな活字が使われ、紙面にどんな記事が入っているか、一目で分かるようになっています。これによって読者は、読みたい記事を新聞全体から探すわけです。
Lead	記事最初の段落です。全体の内容を理解するのに必要最低限の要素(Straight newsの場合は、“5W1H”)が盛り込まれ、記事の完全な要約ともいえます。ほとんどの記事は、HeadlineとLeadを読めば、概要がわかるように書かれています。
Body	Leadの内容を二次的情報で補い、出来事の全体像を浮き彫りにする役目を果たします。重要な情報ほど前に書かれ、後のパラグラフになるほど、重要度が低くなります。この書き方は突発事故が起きた際、長い記事がいつでも切れるようにしたり、読者が記事全体を読まなくても要点がわかるようにする工夫です。これを「逆三角形の構図」「inverted pyramidal style of diminishing importance」と呼び、ニュースライティングの基本です。



見出しのルール

限られたスペースに必要な情報を最大限に盛り込むため、いろいろなルールを決めて、字数を節約します。

- (1) **動詞の現在形、意味は過去**：現在形の動詞を使用することにより、事件や事故の生々しさや臨場感を伝えます。
- (2) **be 動詞は省略**：見出し中の主語に続く過去分詞は「受動態」、現在分詞は、「事柄が進行中、あるいは近い将来のこと」、名詞や形容詞は「補語」をそれぞれあらわします。
- (3) **予定を示す「to + 動詞の原形」**：will, plan to, be scheduled toなどの意味で使われます。

(4) **冠詞は省略**

(5) **コロン(:)は発言者、情報源を表す**

(6) **略語・短縮語の多用**：見出しでは、短い単語を使って、スペースを省略する必要があるため、一般化している略語が多用されます。

(例) intl (international, 国際), govt (government, 政府), assn (association, 連合), UNSC (United Nations Security Council, 国連安全保障理事会), IMF (International Monetary Fund, 国際通貨基金), WTO (World Trade Organization, 世界貿易機関), ROK (Republic of Korea, 大韓民国)

また、見出しには、独特の短い動詞・名詞が使用されます。

(例) bar (禁止する), bid (試みる), cop (警官), mull (検討する), name (指名する), nix (否定する), oust (排除する), pact (協定, 条約), panel (委員会), prove (調査する), rap (非難する), top (超える, 勝る), urge (要請する), vow (約束する)

【リードの主要スタイル】

・要約スタイル

記事の要点を最初のセンテンス、もしくは数行で簡潔にまとめているもの。見出し自体にニュースとしてのインパクトが強い場合、このスタイルがよく使われる。

・具体例エピソードスタイル

ニュースの本質に関連した具体例やエピソードから入る場合。社会問題や医療・科学など専門性が高い内容の記事の場合、このスタイルがしばしば使われる。

【リードの構成パターン】

・通常パターン

最もオーソドックスなリードは、まず「誰が(who = 主語 S)した(did/do = 述語 V)何を(what = 目的語 O)」のセンテンスで始まる。修飾句や節が挿入されることもあるが、要約スタイルのリードはこのパターンが多い。

・変則パターン

Asなどの接続詞を伴った従属副詞節、In, Of, Withなど前置詞に導かれる前置詞句、~ingを伴う分詞構文を用いた分詞句など、状況や条件説明で始まり、その後通常パターンが続く場合。具体例エピソードスタイルのリードはこのパターンでの始まりが少なくない。

【その他ルール】

- ・ニュースの発信場所、また通信社や新聞社の配信先が明記され、記事の公平性(fairness)、正確性(Accuracy)、信憑性(Authenticity)、調査報道の信頼性(investigative journalism)など、情報の質が保証されている。発信場所は、Washington, London, Sydney, Beijing, Osakaなどの主要大都市名が表示される。配信先は、日本の通信社ではKyodo(共同通信社)やJiji(時事通信社)、外国の通信社ではReuters, AP, AFP, Bloombergなどが中心。
- ・文中の日付や曜日に付く前置詞はよく省略される
(例) The spokesman announced on Monday ⇒ The spokesman announced Monday
- ・ニュースの発生日
ニュースの発生日について、日本の新聞は日付で表すが、英字新聞では曜日で表記する。これは欧米人の生活パターンが一週間を単位にしているためと言われる。

Contents

- | | |
|--|----|
| Unit 1 Sanrio takes big risk with new strategy
サンリオ, 新戦略で大きな冒険..... | 8 |
| Unit 2 New nine-year school category eyed
6-3 制から教育改革..... | 10 |
| Unit 3 Species going extinct up to 1,000 times faster than normal
生物の絶滅速度, 1,000 倍? | 12 |
| Unit 4 Kiwi's DNA link to elephant ancestor recasts evolution of flightless birds
キウイの祖先は象の親戚? | 14 |
| Unit 5 Mountain Day created as newest official public holiday
8月11日が新祝日「山の日」に | 16 |
| Unit 6 Simplest animals may help cure brain disease
単純生物, 脳の治療に有効? | 18 |
| Unit 7 One-third of all people are now fat, and no country is immune: Study
全人類の三分の一が肥満という研究 | 20 |
| Unit 8 Superbug threat requires urgent world action: Scientists
緊急対応が必要な耐性菌の脅威..... | 22 |
| Unit 9 Japan neglecting wetlands: Ministry
湿地対策が必要な日本..... | 24 |
| Unit 10 In Internet era, firms build online 'dam' for stressed out staff
ストレスで疲れた社員のための対策 | 26 |
| Unit 11 WHO urged not to restrict e-cigarettes
電子たばこを制限しないようせまるWHO | 28 |
| Unit 12 Baby boomers becoming gray gang
団塊の世代, シルバーギャングに..... | 30 |
| Unit 13 Hokkaido town offers donors 'free' balloon rides
北海道, ふるさと納税者に気球体験提供..... | 32 |
| Unit 14 As male hunters dwindle, 'hunter girls' take up shotguns
狙いを定める「狩りガール」..... | 34 |
| Unit 15 Feral cats causing extinction of unique Australian mammals
ネコ科の動物, 哺乳類の絶滅の原因に..... | 36 |
| Unit 16 Easier-to-use retro cellphones making a comeback
復活を遂げた「ガラケー」..... | 38 |
| Unit 17 Tokyo to boost foreign-language signs, info ahead of 2020 Olympics
五輪を見据え外国語標識を増やす東京..... | 40 |
| Unit 18 Tea, wine steeped in shared history
お茶とワイン, 共通の歴史? | 42 |
| Unit 19 Evidence found of planet that hit Earth, made moon
地球から月が生まれたという証拠 | 44 |
| Unit 20 Stunning pterosaur eggs found
翼竜の卵発見の脅威 | 46 |

Sanrio takes big risk with new strategy



BLOOMBERG—Hello Kitty is having a midlife crisis. Sanrio Co., the owner of the 39-year-old white cat character with no mouth and a red bow on her ear, has made a fortune licensing its brand to other companies, letting them bear the risks of making and selling the goods. Now it is shifting strategy to sell more of its own merchandise, prompting the biggest stock drop in 19 years, and wiping almost \$450 million off its market value Thursday.

(THE JAPAN TIMES, MAY 24, 2014)

Notes	bow	リボンなどの蝶結び	midlife	中年の
	crisis	重大な局面	fortune	繁栄, 成功, 運命の女神
	wipe	償却する		

Exercise 1

次の語の意味を選択肢 (a~f)の中から選びなさい。

- | | |
|--------------|---|
| 1. bear | a. chance or luck |
| 2. prompt | b. to remove something |
| 3. wipe | c. to make someone decide to do something |
| 4. fortune | d. to bravely accept or deal with a painful, difficult or upsetting situation |
| 5. drop | e. to give official permission |
| 6. licensing | f. to stop holding or carrying something so that it falls |

解答欄

1. () 2. () 3. () 4. () 5. () 6. ()

Exercise 2

本文を参考にして下線部に当てはまる日本語訳を書きなさい。

[ブルームバーグ] ハローキティが中年の危機に瀕している。口の無い、赤い蝶結びリボンを耳につけた39歳の白ネコのキャラクターの所有者であるサンリオは、自社ブランドを他社へライセンス許諾をし、_____ _____ 成功を収めてきた。ところが22日(木曜)、過去19年来の株価下落を助長し、約4億5000万ドルの市場価値を償却しても、自社製品の売り上げを上げるという戦略に舵をきった。

Exercise 3

次の英文を聞き、かっこ内の語句を書き取りなさい。



- He () a big () in ten years.
(彼は10年間で大きな成功を収めた。)
- Her failure wasn't caused by a () ().
(彼女の失敗は中年の危機によって起きたわけではない。)
- Your company has to () the () of bankruptcy.
(あなたの会社は倒産の危険を負わなければならない。)
- No one knows who () () the company's debt.
(誰が会社の負債を清算したのか誰も知らない。)
- What () his decision to sell the () ?
(何が彼に商品売る決断をさせたのだろうか?)
- Hello Kitty has an unmeasurable () ().
(ハローキティは測り知れない市場価値を持っている。)

Hello Kitty ハローキティ



世界的に有名なハローキティにはペットがいる。名前はチャーミーキティ。ちょっとおとぼけで、ユーモアセンスはバツグンのパパが誕生日プレゼントとしてキティに贈ったペルシャネコのメスという設定だが、一見ネコに見えるキティがネコを飼うという、現実ではあり得ないことがユニークだと感じる人も多く、なかなか奥が深い。

New nine-year school category eyed



KYODO—The education ministry is considering increasing the number of schools that offer a full nine years of compulsory education to avoid the dislocation that some students experience when moving from elementary school to junior high school, sources said Tuesday.

(THE JAPAN TIMES, JUNE 4, 2014)

Notes

category 区分
 the education ministry 文科省, 正式には The Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology 文部科学省
 compulsory 義務的な move from 進学する
 dislocation 混乱

.....

Exercise 1 次の語の意味を選択肢 (a~f) の中から選びなさい。

- | | |
|---------------|---|
| 1. consider | a. to prevent something |
| 2. compulsory | b. to think about something carefully |
| 3. move from | c. to go to a different place |
| 4. avoid | d. something that must be done |
| 5. combine | e. to move something from its proper position |
| 6. dislocate | f. to come together |

解答欄

1. () 2. () 3. () 4. () 5. () 6. ()

Exercise 2 本文を参考にして下線部に当てはまる日本語訳を書きなさい。

[共同] 3日(火曜), 関係筋によると, 文部科学省は _____
 _____ を避け
 るため, 9年一貫の義務教育を提供する学校の数を増やすことを検討している。

.....

Exercise 3 次の英文を聞き, カッコ内の語句を書き取りなさい。



- English is a () () in many universities.
 (英語は多くの大学で必修科目である。)
- The Education () is considering a structural ().
 (文部科学省は構造改革を検討している。)
- His shoulder was () during the ().
 (彼の肩はその事故で脱臼した。)
- The school tried to () () from the parents.
 (学校は保護者からの質問をはぐらかそうとした。)
- They () () Tennessee to Minnesota.
 (彼らはテネシー州からミネソタ州へ引っ越した。)
- The aim is to () the total () of workers.
 (目標は労働者の総数を増やすことだ。)

The Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology 文部科学省



そのまま訳せば, 教育, 文化, スポーツ, 科学技術庁。
 2001年の中央省庁再編によって国の仕事量削減のため1府22省庁は1府12省庁に再編された。文部省は科学技術庁と統合され, 文部科学省となる。再編はこうした行政のスリム化のほかに縦割り行政の弊害をなくすことやリーダーシップ強化のための内閣府新設などが挙げられる。